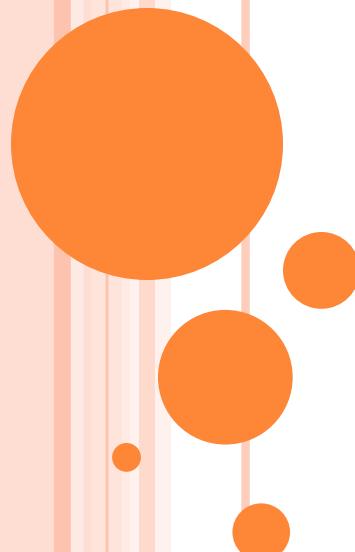


# 久恒ゼミ 東京ヴェルディプロジェクト班



寺下 大志  
内藤 広基  
土田 和哉  
西口 成峰

高倉 徹  
碇 那之  
笠 勇夫  
山口 渉

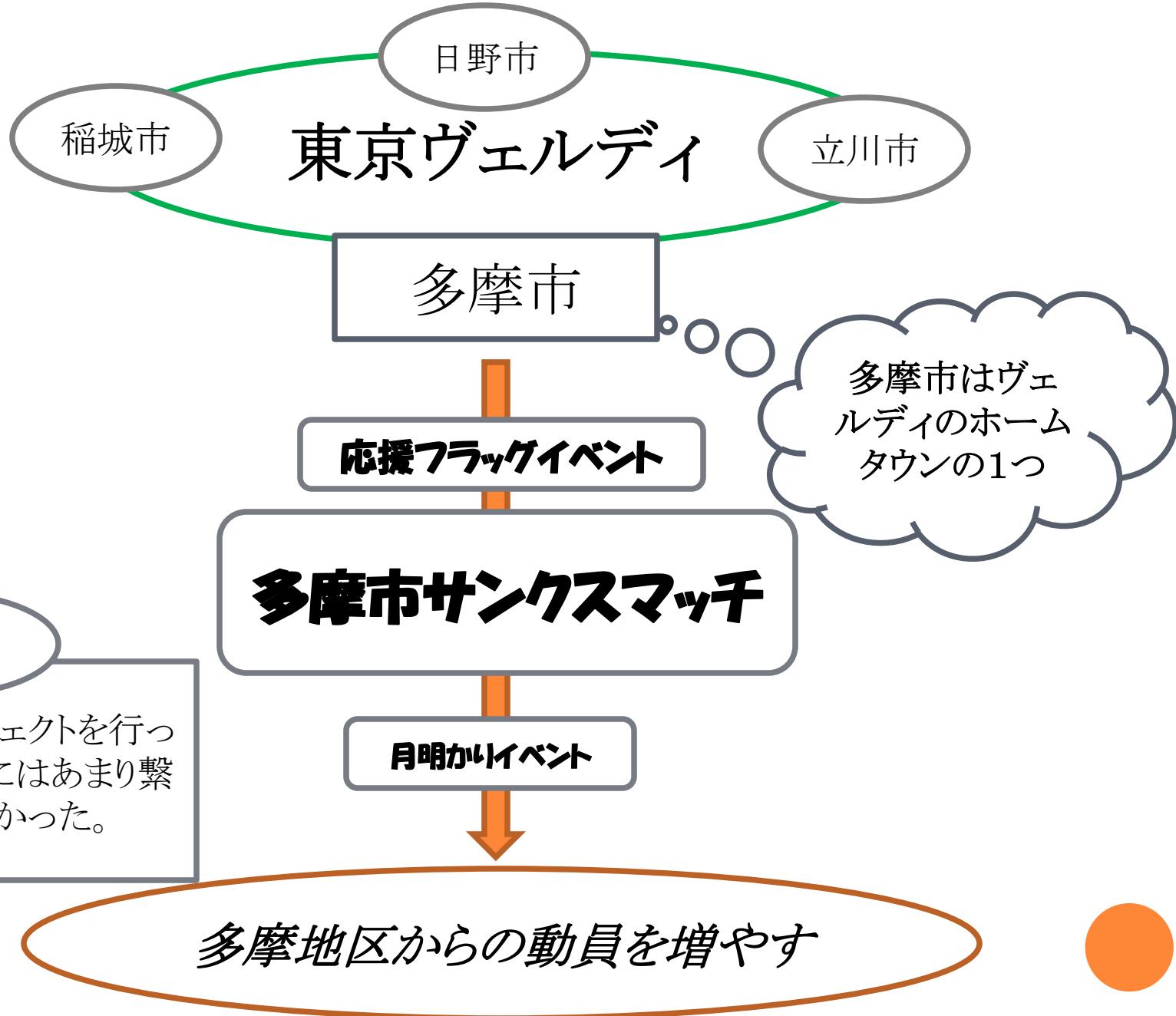
# プロジェクトの概要(目的・経緯)

多摩の地域活性化

東京ヴェルディの地域  
貢献活動をサポート

フラッグイベント  
多摩市サンクス  
マッチ  
月明かりイベント





# イベント報告

応援フラッグイベント(9月5日・6日)

多摩市サンクスマッチ(9月13日)

夢明かりイベント(12月5日)



# 応援フラッグイベント

9月5・6日 IN永山名店街

## ＜目的＞

地域で応援フラッグを作ることで、多摩市サンクスマッチに行くきっかけ作りにする。

- フラッグイベント当日は、永山名店街のお祭りがあり、多摩地域の人に多摩市サンクスマッチの告知とヴェルディ応援の意識付けをした。
- お祭りということで、近所の子供たちがたくさん遊びに来ていて、その子たちにフラッグを作つてもらった。
- ゼミ生が、ヴェルディ君の着ぐるみを着て子供たちとコミュニケーションを図った。



# 多摩市サンクスマッチ

9月13日ザスパ草津戦 IN味の素スタジアム

- ・9月5日・6日と同様  
多摩大学応援フラッグイベント作成会
- ・ベストフラッグ最優秀賞(大黒選手サイン入り  
シャツ)とベストフラッグ優秀賞とベストフラッグ  
多摩大賞(ゼミ生で作ったミサンガ)の決定。
- ・アンケート調査





## 2009 Jリーグ ディビジョン2 第39節

試合終了

味の素スタジアム (葛西競技場) 2009/9/13 (日)  
観客 2026人 / 天候 晴 / 気温 24度 / 主審 田村敬 / 判官 八木・かね、中村・均

東京ヴェルディ

2 1

前半  
0-1  
2-0  
後半

サスuke草津

・83分：平本一樹  
・58分：平本一樹16  
6  
8  
1  
1  
0  
0SH  
GK  
CK  
直接PK  
間接PK  
オフサイド  
PK  
着替  
退場

・20分：都倉繁

13  
16  
1  
3  
0

89分：廣山聰

ポジション	選手	交代	シュート	ポジション	選手	交代	シュート
DF	21 高木 晃			1 本田 仁			
DF	福田 亮介			7 佐田 駿郎			
DF	17 土屋 康矢			15 畠多 球			
DF	14 富澤清大郎	2	0	4 田中 厚			
DF	23 藤田優人			18 小池純輝	1		
DF	8 岸峰義祐	2	0	10 廣山 聰			4

ヴェルディも2-1で逆転勝ち！

⇒ 最新試合詳細・レポート

⇒ 過去の試合結果レポート

⇒ 順位表

⇒ チームデータ

# 夢明りイベント

12月9日 IN永山商店街

- ・箱根駅伝に参加する國士館大学の学生の壮行会
- ・ゴスペルグループとピアニストによる演奏
- ・地元の小学生が紙袋に描いたヴェルディ君やキティちゃんの絵を点灯



# アンケート結果

多摩市サンクスマッチ当日、来場者から計260枚のアンケートをとった。

- 多摩市の観客のサンクスマッチの認知経路は、子供(学校)からが半分以上を占めていた。
- 来年の多摩市サンクスマッチを楽しみにしている人が、ほぼ100%に近い。
- 年齢層は30代・40代がほぼ占めている。10代、20代をもっと引っ張るべき。
- リピーターを大事にする。(多摩市在住の方はビギナーの方が多い。)
- 多摩市サンクスマッチ当日行ったイベントの中でフラッグ作りが、多摩市在住の方からの評価だと第3位。5人に1人に楽しんでもらえた。(18.5%)



## 成果

### フラッグイベント

永山祭りのフラッグイベントで作ったフラッグを持って来てくれた子供たちにサンクスマッチ当日ミサンガを配る。

永山祭りのフラッグイベントのときに子供とのコミュニケーションをたくさん取った。

### アンケート

アンケートBOXの設置場所を改善。去年個人情報について苦情が来たのでBOX 자체を改善。

アンケートの回収率を上げるためにハーフタイムと試合終了後に回収を行った。

### 結果

フラッグイベントで作ったフラッグを持って来てくれた子供が1人から9人に！

### 結果

アンケートを260人分かいしゅうすることができた。回収率は約30%に達した。

## 問題点

### アンケート

アンケートBOX自体が小さすぎたため、試合終了後にはBOXがいっぱいになっていて、うまく入りきらなかった。

アンケートBOXが地味で分かりづらく、声をかけないと入れる人が少なかった。

### フラッグイベント

サンクスマッチだから試合に来ているので他の試合に来ない。

フラッグイベントで知り合った子供たちとその親御さんたちにどうやってスタジアムに来てもらうか。

### 課題

アンケートBOXは大きさ、色、設置場所など、まだまだ改善の余地があるので、そこを改善する。

### 課題

子供だけではなく親御さんともコミュニケーションをとる。  
そしてもっと地域イベントにヴェルディを取り込み認知度を上げる。

## 自分たちが感じたこと、変わったこと

- フラッグを作る人たちとコミュニケーションを取り、コミュニケーション能力を高め、多摩市民みんなでヴェルディを応援しようという意識を作り上げることができたと感じている。
- フラッグイベントに対して子供たちの反応はとても良く、1人の子が2・3子作っている場面も見られフラッグイベントやりがいを感じることができた。
- たった1人の観客の心を動かす難しさ・大変さを感じた。

